（1） 工事成績採点の考査項目別採点表（第一次評定者）建築・建築設備・設備工事共通

〔予定価格 500 万円以上の工事〕

工事成績採点の考査項目別採点表　（第一次評定者）建築・建築設備・設備工事共通

［記入方法］ 評価対象とする場合は，左 □ に＊印を記入し， □ に○印を記入する。　　評定様式第6号－2－11

考査項目	細　別	工夫事項	施工性	品質	安全性	作業環境	その他(項目記載)
		■安全衛生関係					
		□ 27 安全仮設備等の工夫（落下物，墜落，転落，挟まれ，看板，立入禁止柵，手摺り，足場等）	□	□	□	□	□（　　）
5－2. 創意工夫	創意工夫	□ 28 安全衛生教育，技術向上講習会等，ミーティング，安全パトロール等に関する工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 29 現場事務所，休憩所等の環境向上の工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 30 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理又は粉塵防止策や作業中の換気等の工夫	□	□	□	□	□（　　）
［軽微なもの］		□ 31 周辺道路等の事故防止又は一般交通確保等のための工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 32 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 33 作業時における作業環境改善等の工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 34 ゴミの減量化，アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫	□	□	□	□	□（　　）
		□ 35 その他（理由：　　）	□	□	□	□	□（　　）
		■施工管理関係					
		□ 36 出来形の管理等に関する工夫		□			
		□ 37 施工計画書又は写真記録等に関する工夫		□			
		□ 38 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫		□			
		□ 39 CAD，施工管理ソフト等の活用		□			
		□ 40 ~~CALS~~施工合理化技術※を活用した施工管理の工夫	注釈追加	□			
		□ 41 その他（理由：　　）		□			
		※施工合理化技術：プレハブ化，ユニット化，自動化施工(ICT施工，ロボット活用等)，BIM，ASP等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る。					
		■その他					
		□ 42 その他（理由：　　）	□	□	□	□	□（　　）
		□ 43 その他（理由：　　）	□	□	□	□	□（　　）
		□ 44 その他（理由：　　）	□	□	□	□	□（　　）
							0

事項評価 ［＊印を付した工夫事項について，評価内容を詳細記述］	□ 点 ※ 特に評価すべき工夫事項を，加点評価とする。 ※ 加点は，7～0点の範囲とする。 ※ 該当事項数の数と重みを勘案して評価する。 ※ 1項目1点を目安とするが，内容によってはそれ以上又は以下の点数を与えてもよい。	［創意工夫の詳細評価］

※1 創意工夫においては，「4 工事特性」の考査項目において評価するほどではないが，企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2 「2 施工状況」「3 出来形及び出来栄え」においても創意工夫は加点対象とするが，企業努力を引き立たせるため本考査項目でも再評価する。

※3 工夫事項（選定）及び詳細評価は，所属長との合議ををもって記述する。

※4 「4 工事特性」との二重評価はしない。